

ぽっかぽか

R7. 7. 2

園長だより NO.3

富士市立天間幼稚園



天気の良い日はプール遊びの季節ですね。水に慣れるいちばんの近道は、繰り返したくさん遊ぶことです。プール遊びでは、「冷たい、温かい」などの体感や、「パシャパシャ、バシャーン」など水の音の感覚など、いわゆる五感をたくさん働かせることができます。また、水の中で全身を動かして遊ぶことで体作りにもつながります。気持ちを発散させるという意味でも水遊びは、幼児期にたくさん経験させたい遊びです。また、水遊びには危険が伴うことも、安全教育として知らせています。梅雨や熱中症など気候や体調の配慮に気を配りつつ、楽しんでいきたいと思います。

6月の様子

3歳児は、最初は部屋の前で折り畳みプールを出して遊びます。いろいろなおもちゃで遊びながら、水に親しんでいきます。



4歳児、5歳児は、常設の大きなプールで遊びます。水深は最初のうちは30cmから40cm程度です。水に慣れてくる頃を見計らって、水深も深くしていきます。



ボール拾い（浮いているものを拾う）、宝石拾い（沈んでいるものを拾う）など、いろいろな遊びをみんなで楽しみながら、水中で体を動かす感覚をつかんでいきます。

遊びの中で、「色」や「数」などにも意識できるように、同じ教材でも、学年によって遊び方は変わってきます。

「水って気持ちいい」という気持ちをもって遊べるといいなと思っています。水遊びには個人差がありますが、幼児期の3年間のうちに「浮く」感覚がつかめるように、接していきます。これからの成長が楽しみです。

おしらせ

今年は、JA ふじ伊豆天間支店さんからさつまづるをいただき、さつまのつるさしをしました。秋には、毎年、焼き芋会にもご協力をいただいています。また、暑さのためにつるが育たなかった場所に近所の市川様からも新たなつるをいただき、畑の先生、斎藤さんのご指導のもと、さつまいもを育てています。近隣の皆様のご協力、大変ありがとうございます。これからまた、暑い日が続きますが、どうか大きなお芋に育ちますように…。